

やわぐいづみの議会報告

トランプ大統領は、米軍のイランの核施設攻撃が「戦争を終結させた」「広島の場合は使いたくないし、長崎の例も使いたくないが、本質的には同じだ」と発言。国連決議や国際法に反し、核攻撃の正当化と、力での支配も正当化する傲慢な姿勢は認められません。アメリカに抗議もせず、



パルコ跡地はどうなるの

新所沢パルコ閉店から1年4か月、人通りが減り、物価高騰で地元商店街は厳しい現状です。跡地は高層住宅・ヤオコー（令和12年3月設置完了予定）・市有地がそれぞれ別棟で、市有地は子育て支援施設を計画と公表されました。今議会で、建物の解体には来年11月ごろまでかかる事がわかりました。私は、マンションは何階建てか、ヤオコーにテ

ナントは？施設の概要などを質問。部長は「詳細は今後検討を進める」と明確な答弁はありません。町のにぎわいをどう作っていくのか、緑町中央公園を使ったイベントの定期開催を提案。部長は「これまでも事業者や地元を取り組みを支援してきました。今後も」相談があつた際に支援していく」と答弁。私は、市民の声をまちづくりに生かすことも提案。市長は「商業的要素を含む施設をお示してきたことは第1歩。2

がん検診は個別健診を

歩3歩とさらに良い方向に進めていけるため、地域の皆様のお声をしっかりと受け止め魅力あるまちづくりに取り組む姿勢を貫いてまいります」などど力強く答弁しました。

国ががんの無料クーポン券（子宮・乳・大腸）に補助金を交付した期間は検診受診率が約2倍に増えており、この事業の再開を提案。部長は「国の事業は一定の成果が見られたが、大幅な事業縮小により終了。全国市長会を通じ、国に財政支援を求め、引き続き受診しやすい環境整備に努める」などと答弁。私は、レントゲンによる胃・肺がん検診も身近な病院で受けられるよう個別検診実施も求めましたが、部長は「専用機材・二重読影体制などが課題」と答弁。肺がんは死亡率が高く、今後個別検診実施を求めます。市は昨年、がん検診のお知らせを変更し、

骨粗鬆症検査を充実して

9万5千人の市民に個別送付しました。その結果、肺・胃・乳・子宮がん検診の受診率は上がりました。PSA検査（前立腺腫瘍マーカー）も含め、今後がん検診の充実を求めています。

骨粗しょう症の早期発見・治療が介護予防効果もあり、特定検診での実施と、精度の高い機器の導入を提案。部長答弁は「特定検診は糖尿病や生活習慣病の早期発見を目的としており、実施は難しい。機器の導入は現在のところ考えていない」でした。

高齢者支援の充実を

市は運転免許証自主返納者に、1年間無料のところバス・ワゴンの乗車券を交付しています。使えない地域もあるため、西武バス・タクシー券補助を提案。部長は「多額の財政負担と事業者の理解が必要のため、現状では考えておりません」と答弁しました。私は高齢者支援として、運転経歴証明証提示で、県のシルバーサポート事業（市内の商店の割引や西武タクシーの割引が使える）の周知を求めました。

無料法律生活相談会

7月26日（土）
9時30分～11時00分
中央公民館学習室4号（2階）
小林善亮弁護士
30分予約制
連絡先 矢作議員
090-2475-7136
遺産相続・近隣トラブル
離婚・生活相談など
何でもご相談ください
主催 日本共産党所沢市議団

お知らせ

国民健康保険加入者でマイナ保険証を登録していない方に「資格確認書」マイナ保険証登録者には「資格情報のお知らせ」の発送が始まりました。